

事業番号	09 04 28	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	凍結精液生産事業			担当課	部局	農政部	
					課・室	園芸畜産課	
総合5か年計画	プロジェクト			E-mail	<a href="mailto:enchiku@pref.nagano.lg.jp">enchiku@pref.nagano.lg.jp</a>		
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産		実施期間	S50 ~		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	3-3 活力と循環の信州経済の創出					
	施策展開	3-（1）経済構造の転換 ア 県内産業の競争力強化 ウ 農業の競争力強化					

1 事業の概要

目指す姿	<p>○県有種雄牛「栄寿」を中心とした優秀な精液を活用し、高品質で市場性の高い子牛生産や優秀な繁殖雌牛群の造成を図る。 ○こだわりの純粋豚や品質の高い三元交配豚を作出するために、希少価値のある純粋豚の維持と精液配布の拡大を図る。</p>												
現状（予算編成時）	<p>○県有種雄牛「栄寿」は、平成24年度全国和牛能力共進会で、安定した成績を残した。 ○和牛4頭の精液を活用して信州産の肉用牛生産を進めるとともに、希少価値のある純粋豚の供給を進め畜産農家のニーズに応える。 ○精液等で新たな血統を入れながら、養豚農家が利用しやすい種豚を維持していく必要が増している。</p>												
県が関与する理由	<p>県関与の必要性あり</p> <p>県民との協働による実施：実施は困難</p>	<p>【左記の説明、根拠法令等】</p> <p>県が保有する種畜は知的財産として県が管理と精液採取、凍結調製、保管及び供給等を行う必要がある。</p>											
成果目標・事業内容	① 成果目標（H28）												
	<p>○県産の優良肉用牛を生産するための牛凍結精液2,800本の生産保管と供給 ○県産の優良肉豚生産と、希少価値のある純粋豚の生産維持のための豚精液1,800本の生産と供給</p>												
	② 事業内容 <span style="float:right">(単位:千円)</span>												
		項目	実施方法	H28実施内容	H27 (当初)	H28 (要求)	H28 (予算案)						
		・牛凍結精液生産配布	直接	・種畜を飼養するための飼養・衛生管理 ・精液性状の確認と凍結精液の生産、保管、販売	2,904	2,883	2,883						
	・豚液状精液生産配布	直接	・種畜を飼養するための飼料・衛生管理 ・生産される精液性状の確認と液状精液の生産、販売	2,466	2,404	2,404							
			合計	5,370	5,287	5,287							
事業コスト	区分(単位:千円)		26年度	27年度	28要求	28予算案	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越					項目	H26末	H27末 (見込)	H28			H29 目標
		当初予算	5,280	5,370	5,287	5,287				目標	成果	達成状況	
		補正予算					牛凍結精液の供給	1,743本	1,200本	2,800本			
		合計(A)	5,280	5,370	5,287	5,287	豚液状精液の供給	1,688本	1,800本	1,800本			
	Aの財源	一般財源											
		県債											
		国庫支出金											
		その他	5,280	5,370	5,287	5,287							
	ト	決算額(B)		4,972									
概算人件費	職員数(人)		5.55	5.55	5.55	5.55							
	概算人件費(C)		45,832	45,832	45,832	45,832							
概算事業費(B(A)+C)		50,804	51,202	51,119	51,119								
指摘事項等への対応		(指摘事項等)			(対応)								
要求からの主な変更点		要求どおり											